

広報

おやすみ

2022

10

No.213

(特集1) 高校生たちの熱い夏

(特集2) キャッシュレス決済で市内を元気に



(特集1) 高校生たちの熱い夏

高校生スポーツの祭典であるインターハイ。今年は四国が舞台となって7月23日から1カ月間に渡って開催され、大洲市からも予選を突破した多くの高校生が、さまざまな種目で出場を果たしました。

また、全国高等学校野球選手権大会に帝京第五高等学校が初出場するなど、話題に尽きない熱い夏でした。

各大会に出場したみなさんをご紹介します。

第104回全国高等学校 野球選手権大会出場

帝京第五高等学校

(上段左から)

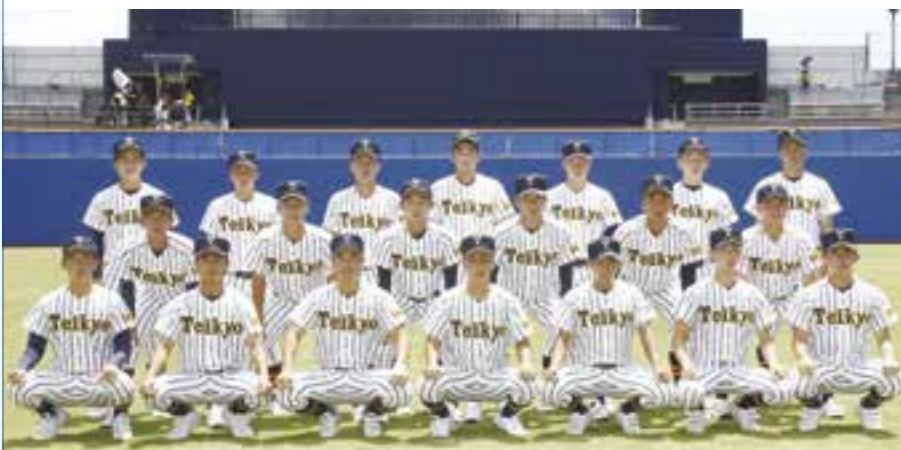
河原 煌樹さん 忠岡 佳汰さん 灰咲 博人さん
上西 祥太さん 竹村 勇希さん 鳥居 優輝さん
宮城 峻磨さん

(中段左から)

大井 駿斗さん 永田 隆之佑さん 坂本 大悟さん
國方 蓮さん 榮 耀聖さん 久保 柊二さん

(下段左から)

積田 拓海さん 秋元 来祈さん 岩来 太陽さん
生松 遥人さん 鈴木 恭平さん 土谷 光さん
住吉 栄祐さん



今まで挑んだ5度の県大会決勝は全て涙を呑みできた帝京第五高等学校野球部。6度目の挑戦はノーシードからの出発でしたが準々決勝・準決勝の延長戦を制し、決勝では先制されるも、慌てることなく点を重ね逆転。その後はしっかりと守り切り悲願の初優勝を果たしました。

※学年略



燃え上がれ我が闘志 四国の大地へ 躍動の青い力 四国総体 2022

第77回全国高等学校総合体育大会出場

陸上競技



男子ハンマー投げ

大洲農業高等学校
3年 嶋津 涼太 さん

女子100mハードル

大洲農業高等学校
3年 河野 桃華 さん

大洲農業高等学校からは実に23年ぶりのインターハイ出場となった陸上部の2人。複数の部活がグラウンドを利用するなかで、工夫しながら練習を重ね、四国大会では互いに自己ベストを記録し、全国への切符を手に入れました。



男子4×100mリレー

八幡浜高等学校 (写真右から)
3年 岩本 貴洋 さん (大洲北中出身)
2年 曾我 俊明 さん (大洲北中出身)

女子4×100mリレー

八幡浜高等学校 (写真右から)
3年 後藤 夏凜 さん (大洲南中出身)
2年 上野 心華 さん (大洲北中出身)
1年 笹本 羽奈 さん (脇東中出身)

4人で走るリレーで何が大切かと聞くと全員「チームワーク」と答えてくれたとおり、取材からでも互いへの信頼が感じられる5人が全国への道を駆け抜けました。

水泳



男子50m自由形 100m自由形

大洲高等学校
3年 篠崎 翔 さん

インターハイ出場を賭けた四国大会で前年度は50m自由形を制した篠崎さんですが「昨年優勝したことで追われるプレッシャーをかなり感じた」と勝者ゆえの苦しさをなかで今回は50m、100m自由形に挑みました。見事そのプレッシャーに打ち勝ち、2年連続のインターハイ出場です。

弓道



男子個人

大洲高等学校
3年 谷本 琢磨 さん

「弓道は集中力との戦い。一度外してしまうと崩れてしまう選手が多いが、彼はしっかりと立て直してくる。すごい」と顧問の先生が評する谷本さん。取材時でも会話をしている時と弓を射る時の表情の違いが印象的でした。

県総体では大事な場面でその集中力を発揮し、個人でのインターハイ出場を射止めました。

剣道



男子団体・個人

帝京第五高等学校
(上段左から) 森平 大翔 さん 上井 蒼馬 さん
竹内 大也 さん 川崎 悠斗 さん
(下段左から) 松脇 幸太郎 さん 児玉 大輝 さん
池田 泰基 さん (全て3年)
※川崎さんは個人の部にも出場

インターハイ常連の帝京第五高等学校剣道部。

キャプテン竹内さんの「予選は危なげなく勝てた」の台詞からもその強さが滲み出ます。今年度も男子が団体・個人の部で出場です。

カヌー



男女カヤック・カナディアン各種

大洲高等学校
(上段左から) 泉 聡哉 さん 長瀬 一真 さん
池田 幸人 さん 谷本 風花 さん
稲田 花菜 さん
(中段左から) 橋 光希 さん 吉良 祥大 さん
金岡 智 さん 水本 凜 さん 東 夏希 さん
前田 明日香 さん 西村 花 さん
(下段左から) 光沖 眞輝 さん 黒田 萌衣 さん
徳永 智香 さん 泉 凜太 さん 大田 和泉 さん

県内唯一のカヌー一部。その分、仲間内での熾烈な競争があります。しかし、艇を降りればみんな笑顔のチームワーク。今年も17人が一つになって挑みました。

※学年略

最大2万円分

(特集2) キャッシュレス決済で市内を元気に 最大20%還元キャンペーン

11月に「県・市町連携事業 大洲市キャッシュレス決済プレミアムポイント還元キャンペーン」を実施します。
この機会にキャッシュレス決済をはじめてみませんか。

【キャンペーン内容】

今回のキャンペーンは、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化と、原油・物価高騰の影響で低下した消費行動を喚起し、非接触のキャッシュレス決済の推進を図るため、QRコード決済のPayPay、d払い、au PAY、楽天ペイの4つの決済サービスを対象に、最大20%相当額を還元するキャンペーンを実施します。



支払方法は
この4種類

【ポイントなどの還元について】

市内の対象店舗で決済された利用額の20%相当額を、それぞれの決済サービスのポイントなどとして還元。1つの決済サービスあたりの付与上限は、1回の決済につき2,000円相当（不課税）、期間中の合計は5,000円相当（不課税）です。

(例)

▷3,000円の支払い → 600円相当還元
(3,000円×20%=600円)

▷15,000円の支払い → 2,000円相当還元
(15,000円×20%=3,000円ですが、1回の決済の上限が2,000円のため)

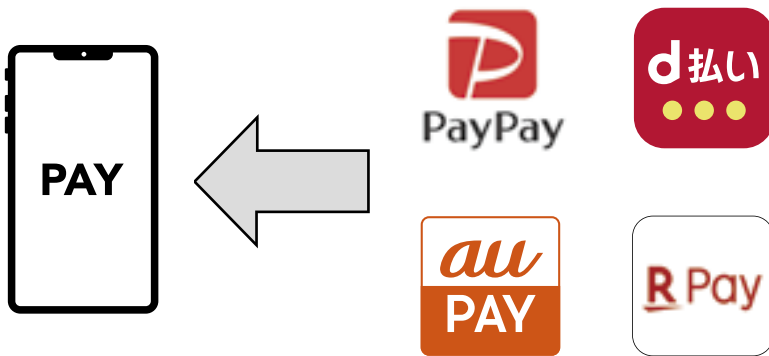
1つの決済サービスで1回の決済につき最大2,000円相当、
複数回利用すれば最大5,000円相当を還元

【キャンペーン期間】

令和4年11月1日(火)～令和4年11月30日(水)まで

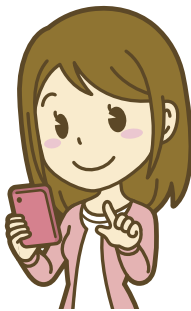
【利用の流れ】

①お使いのスマートフォンにアプリをインストールする



詳細なアプリのインストール方法や利用については、7ページ～8ページのQRコードをご利用ください。

②サービスを利用するために必要な情報を登録する（アカウント登録）



- ・携帯電話番号の入力
- ・パスワードの設定 など

③現金や銀行口座などからチャージする※1



※1 キャンペーン対象の方法かご確認のうえ、自分に合った方法でチャージしてください

④対象店舗で利用する

▷QRコード（またはバーコード）を提示し、
お店に読み取ってもらう方式



▷QRコードを自分で読み取る方式※2



※2 読み取り後、金額を入力する場合があります。

利用者みなさんへ

【利用できる店舗】

キャンペーン対象店舗はアプリ内の地図上で印が表示されたり、店頭でポスターなどが掲示され、チェックマークのある決済サービスを利用することができます。



ステッカー



ポスター

【キャッシュレス決済講座・相談会】

初めてキャッシュレス決済を利用される人に向けて、アプリのインストールやチャージ・利用の仕方などについて学べる講座や、キャッシュレス決済の導入を考えている事業者に向けての相談会を開催予定です。

「チャージの仕方について聞きたい」「店舗に導入した場合の手数料を知りたい」などの疑問がありましたら、ぜひご利用ください。

※講座や相談会の日程はチラシやホームページで決まり次第、周知予定です。ご了承ください。



4つの決済サービスを全て利用することで、**最大20,000円相当分**が還元されるお得な機会です。市内の店舗や事業所で利用することにより市内経済の後押しをお願いします。

キャッシュレス決済とは

お札や小銭などの現金を使用せずにお金を払うことで、現金を直接やり取りしないことや、お釣りのやり取りの手間を省けるなどのメリットがあり、キャッシュレス決済手段には、クレジットカードやスマートフォン決済など、さまざまな方法があります。

経済産業省は、キャッシュレス決済比率を2025年までに4割程度、将来的には世界最高水準の80%まで上昇させることを目指しています。同省が6月に発表した2021年の比率は32.5%（2015年18.2%）になっています。

市ホームページで最新の情報を随時更新します。

【問い合わせ先】

商工産業課商工振興係 ☎0893(24)1722



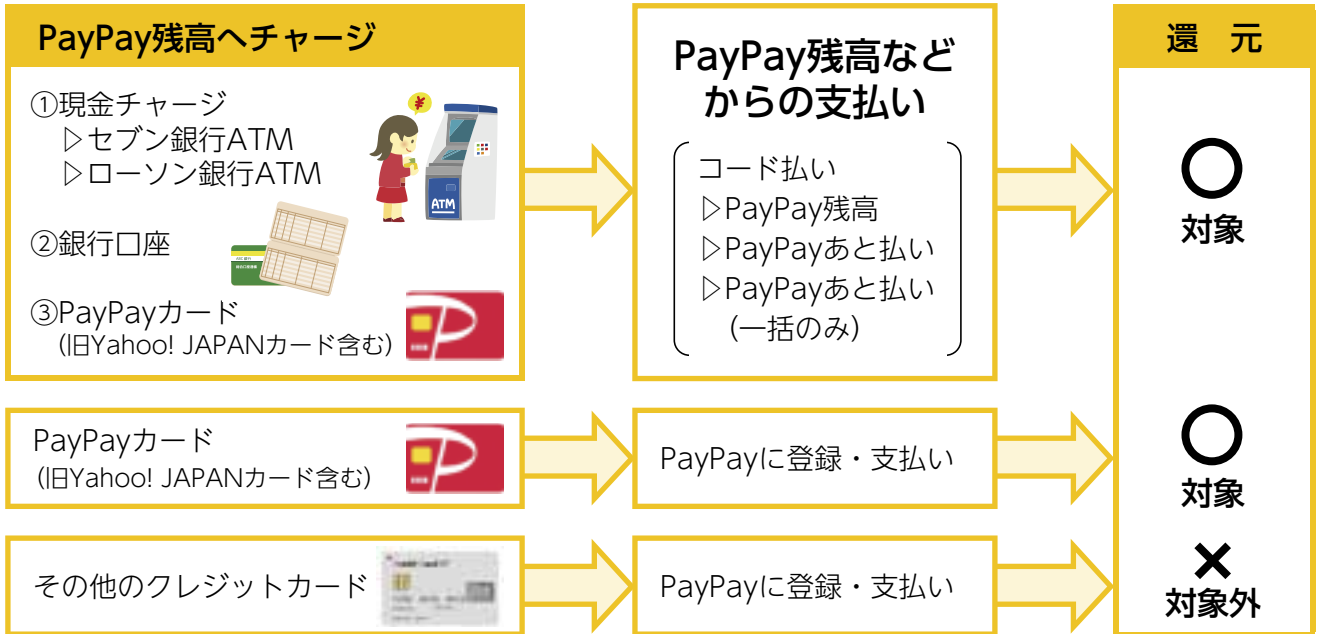
市ホームページ

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



【使い方】 <https://paypay.ne.jp/guide/>

【還元方法】 支払日の翌日から起算して30日後にPayPayポイントを付与予定



※PayPayアプリを介さないPayPayカード(旧Yahoo! JAPANカード含む)での支払いは還元対象外



【使い方】 https://service.smt.docomo.ne.jp/keitai_payment/guide/start.html

【還元方法】 令和4年12月末以降に順次、「dポイント(期間・用途限定)」を付与予定 ※有効期限は付与から6カ月



※d払い(iD)での支払い、クーポンでの支払い分は還元対象外

利用者のみなさんへ



【使い方】 <https://aupay.wallet.auone.jp/guide/>

【還元方法】 令和4年12月末頃までに順次、「au PAY残高」へ付与予定

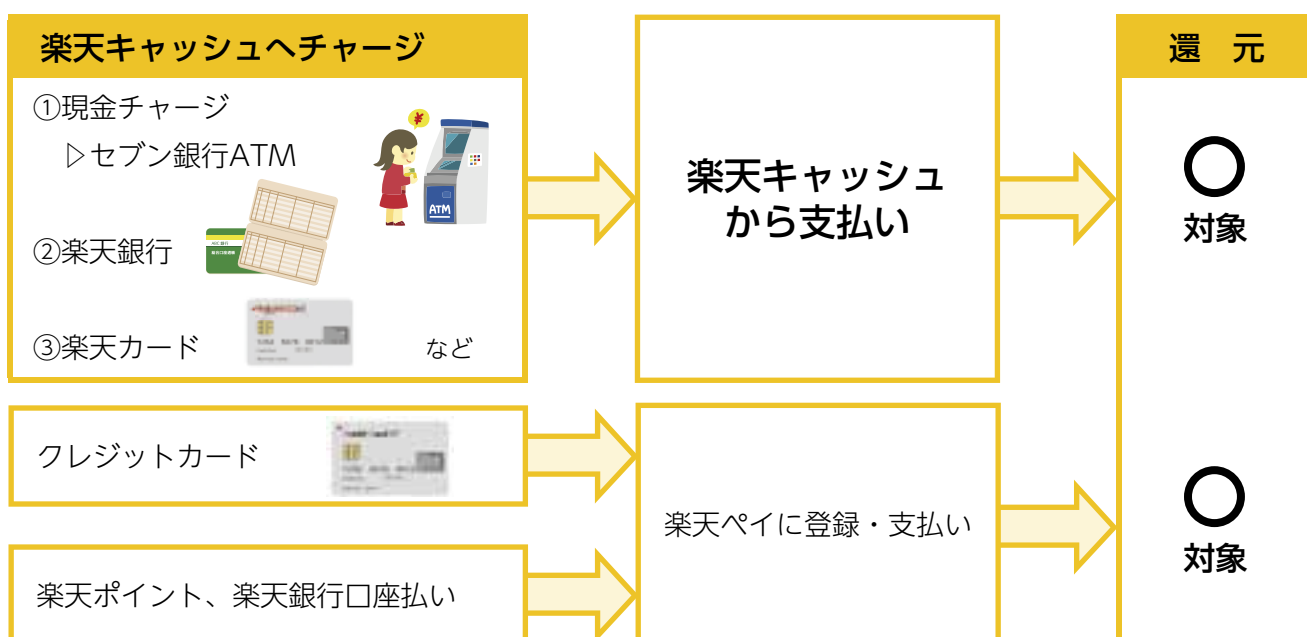


※au PAYカード、au PAYプリペイドカード、クーポンでの支払いは還元対象外



【使い方】 <https://pay.rakuten.co.jp/guide/>

【還元方法】 令和5年1月末頃までに順次、「楽天ポイント (通常ポイント)」を進呈予定



※楽天ペイアプリによるQR払い、コード払い、セルフ払いが還元対象

※楽天ペイアプリ上で発行したEdy、Suica、ポイントカードによる支払い分は還元対象外

【キャッシュレス決済を考えてみませんか】

事業者（お店）側がキャッシュレス決済を導入するメリット・デメリットの一例は次のとおりです。

※すべてのキャッシュレス決済に必ずしも当てはまるものではありません。

【メリット】

- ▷顧客の利便性が向上する。
- ▷新規の顧客・客層が開拓できる可能性がある。
- ▷釣銭の用意など現金管理業務が減る。
- ▷必要以上の現金を手元に用意する必要がなくなり、防犯対策にもなる。
- ▷非接触の決済のため感染症対策になる。

【デメリット】

- ▷売上に応じて手数料が生じる。
 - ▷売上の振込までに日数がかかり、手元資金（現金）が少なくなる。
 - ▷支払い方法が増え、会計時の対応が複雑になる。
- ※新規加盟店を対象とした手数料無料キャンペーンや、有償で売上の都度支払いを受けられるサービスなどもあります。

【キャンペーン対象の決済サービスの導入】

専用端末等の準備は不要で、QRコードを掲示するだけでまずは始めることができます。

導入にあたり不明な点などがある場合は、6ページの相談会に参加するか、各サービスの専用窓口にお問い合わせください。



	☎0120(957)640 受付時間：10：00～19：00 年中無休（メンテナンス日除く）	
	☎0120(983)988 受付時間：10：00～18：00 土日祝日を除く	
	☎0120(977)352 受付時間：10：00～18：00 平日（12月29日～1月3日除く）	
	☎0570(200)234 受付時間：9：30～23：00 年中無休	

【大洲市キャッシュレス決済端末等導入支援事業補助金】

市では、市内の店舗における消費者の利便性の向上および事業者の経営効率化を目指すとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による新しい生活様式に対応するため、多様な決済手段を導入しようとする事業者に対し、予算の範囲内で「大洲市キャッシュレス決済端末等導入支援事業補助金」を交付します。

【対象要件（抜粋）】

- ▷中小企業者であり、法人の場合は市内に本社または主たる事業所を有し、個人事業主の場合は市内に住民登録または事業所があること。
- ▷キャッシュレス決済端末を新規導入（増設）するか、決済手段を追加する買換えを行うこと。
- ▷令和5年1月31日(火)までに加盟店手続および補助対象経費の支出を完了できること。
- ▷納期の到来した市税（国民健康保険税を含む）に滞納がないこと。

【補助率】

補助対象経費の3分の2以内（上限10万円）

【補助対象経費】

- ①接続に係る経費など
 - ▷インターネット接続、ネットワーク配線工事費
 - ▷端末等設置手数料
- ②キャッシュレス決済端末本体経費
 - ▷新規購入
 - ▷増設
 - ▷買換え（決済手段を追加した場合のみ）
- ③付属機器など
 - ▷汎用端末（タブレット・レシートプリンタなど）
 - ▷決済端末に関連する機器
 - ▷ネットワーク接続機器

※消費税や消耗品などは対象外です。

【申請方法】

商工産業課および各支所窓口、市ホームページで申請書入手し、関係書類を添えて商工産業課に提出してください。

【問い合わせ先】

商工産業課商工振興係

☎0893(24)1722



市ホームページ